

高千穂中学校建設検討に関するご説明

1. これまでの経緯と追加調査の理由について
2. 追加調査の内容について
3. 今後の進め方について

これまでの経緯

	事柄	主な内容
H26から	町立高千穂中学校の立地場所の危険性、施設の老朽化から移転建設計画を検討	高千穂高校との連携型中高一貫校の検討に着手し、県教育委員会、高千穂高校との協議を実施。
R4. 8	県へ中学校建設に係る方針を伝達 ・当時足りなかったこと① ① 検証や関係機関との協議 ② 高校敷地内併設に関して説明する根拠や資料 ③ 丁寧な説明	県立と町立の権限や管理上の問題、敷地に余裕が無い、建物が古い、カリキュラム編成等の様々な問題が考えられ、計画が達成できないと判断し、町単独で計画検討する旨を県教育委員会に伝える。
R5. 6	公民館連絡協議会、観光協会や商工会などの各種団体役員、学校・教育関係者、PTA役員等を招き中学校移転に関する意見聴取会を開催	早期完成、危険箇所からの早期移転を願う意見や総合公園、旧温泉跡地、小学校併設における既存施設を活用した意見が出る。高校併設については、困難な問題があり町の判断で断念したことを説明。
R5. 10	令和5年10月に自治公民館役員、町議、PTA役員、学校関係者等で構成される高千穂中学校移転新築検討委員会を設置し、第1回委員会を開催	検討委員会の役割と年度内スケジュールおよび、高校併設を除く5つの移転先候補地（旧温泉跡地、高千穂小学校隣接地、総合公園内、折原グラウンド、上野小中学校活用）の概要について協議。

※令和3年2月25日、地域に必要な高千穂高校を存続させるために西臼杵3町が一体となって支援を行う高千穂高校魅力向上委員会を発足。

これまでの経緯

	事柄	主な内容
R5.10	- 第2回高千穂中学校移転新築検討委員会 ・当時足りなかったこと② ① 調査内容や評価(検討)項目 ② 町民の意見を聞く公聴会や説明会等	立地環境、概算費用(造成のみ)、通学環境、その他の附帯事項を項目とした5つの移転先候補地の比較表と評価シートの内容を協議。
R5.11	第3回高千穂中学校移転新築検討委員会	各委員の移転先候補地評価シートの集計結果、第1候補地：旧温泉跡地、第2候補地：総合公園内、第3候補地：高千穂小学校隣接地、第4候補地：折原グラウンド、第5候補地、上野小中学校活用となった。
R6.1	第4回高千穂中学校移転新築検討委員会	高千穂中学校移転新築基本構想・基本計画案の内容について協議。
R6.2	- 第5回高千穂中学校移転新築検討委員会 ・当時足りなかったこと③ ① 高千穂町が目指す明確な教育ビジョン	高千穂中学校移転新築基本構想・基本計画の修正案およびスケジュールの内容について協議した。また、高校併設について改めて断念した経緯を説明。
R6.2.26	高千穂中学校移転新築検討委員会から候補地を旧温泉跡地とする答申	
R6.3	令和6年第1回高千穂町議会定例会にて	検討委員会より旧温泉跡地を候補地とする答申を受けたことを報告。事業着手に向けて調査業務委託費の予算を議決。

これまでの経緯

	事柄	主な内容
R6.6	高千穂町自治公民館連絡協議会より要望書の提出	施設の老朽化や急傾斜地崩壊危険区域が隣接していることから、子ども達のことを考え、旧温泉跡地に一日も早い移転新築の要望。
R6.8	第1回高千穂中学校建設検討委員会	今後のスケジュールについて協議し、高校併設断念の経緯について再度説明。
R6.9	主要4団体より要望書の提出 (高千穂町観光協会・高千穂町商工会 ・高千穂地区建設業協会・NPO法人山参会)	旧温泉跡地への移転新築計画を保留し、高校敷地内の併設について再検討の要望。
R6.10	第2回高千穂中学校建設検討委員会	高校敷地内での併設について再検討の要望に関する内容の説明を行い、意見を伺う。
	- 懸念事項(検討委員会の意見より) ① 町を2分するようなことがあってはならない ② 高校敷地内併設に関して明確な資料や説明が欲しい	③ 子ども達にとって一番良い学校建設計画であり、みんなが納得する説明をして欲しい ④ 将来、小学生と中学生と一緒に学ぶ義務教育学校が考えられる
R7.1	県教育委員会と高千穂高校に関する協議	当初の検討段階における協議において不足があったのは否めない状況であり、根拠を明確にし、丁寧な説明をするためには追加の調査と資料の提供が不可欠であるため県教育委員会に協力を要請。

追加調査の理由

町を2分するよう
なことがあっては
ならない

何故、高校併設
は断念したのか

町民への説明や
意見聴取が不
足

事業費を縮減し、
少しでも他の事
業に充てるべき

候補地として旧
温泉跡地の答
申を受けたこと
を理解する

高千穂町が理
想とする教育、
目指す教育を示
すこと

高校の空き教室
を活用すべき

危険箇所から早
急に移転すべき

中学校の建物、
設備が老朽化し
ているため早期
に建替えるべき

子ども達のことを
一番に考えるべ
き

なるべく早く検討
し、丁寧に対応
すること

高校敷地内の併
設を再検討すべ
き

委員会の答申、
公民館の要望
を受けていること
を忘れない

まち中心部から
子ども達の姿が
見えなくなる

など多くの意見がある。
(※検討委員会や要望団体等の町民より)

様々な意見や指摘があるなかで、これまでを振り返ることで様々な気づきがあった。

そして、今求められている事は、、、



ゆえに、追加の調査が必要となった

追加調査の内容（当初5箇所の候補地）

当初の調査内容

立地環境

敷地面積

校地環境

周辺環境

コスト面

造成
概算費用

造成期間

通学環境

通学区域

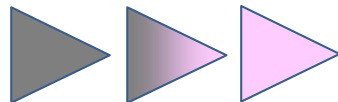
通学経路

その他

農地転用

埋蔵物調査

検討事項



追加の調査内容

中学校移転新築基本構想・基本計画

教育ビジョン
の追記

敷地等調査

用地

敷地造成

アクセス

法的規制
・手続き

敷地状況

代替施設

施設計画調査

屋内施設
規模・条件

屋外施設
規模・条件

附帯施設

事業費等調査

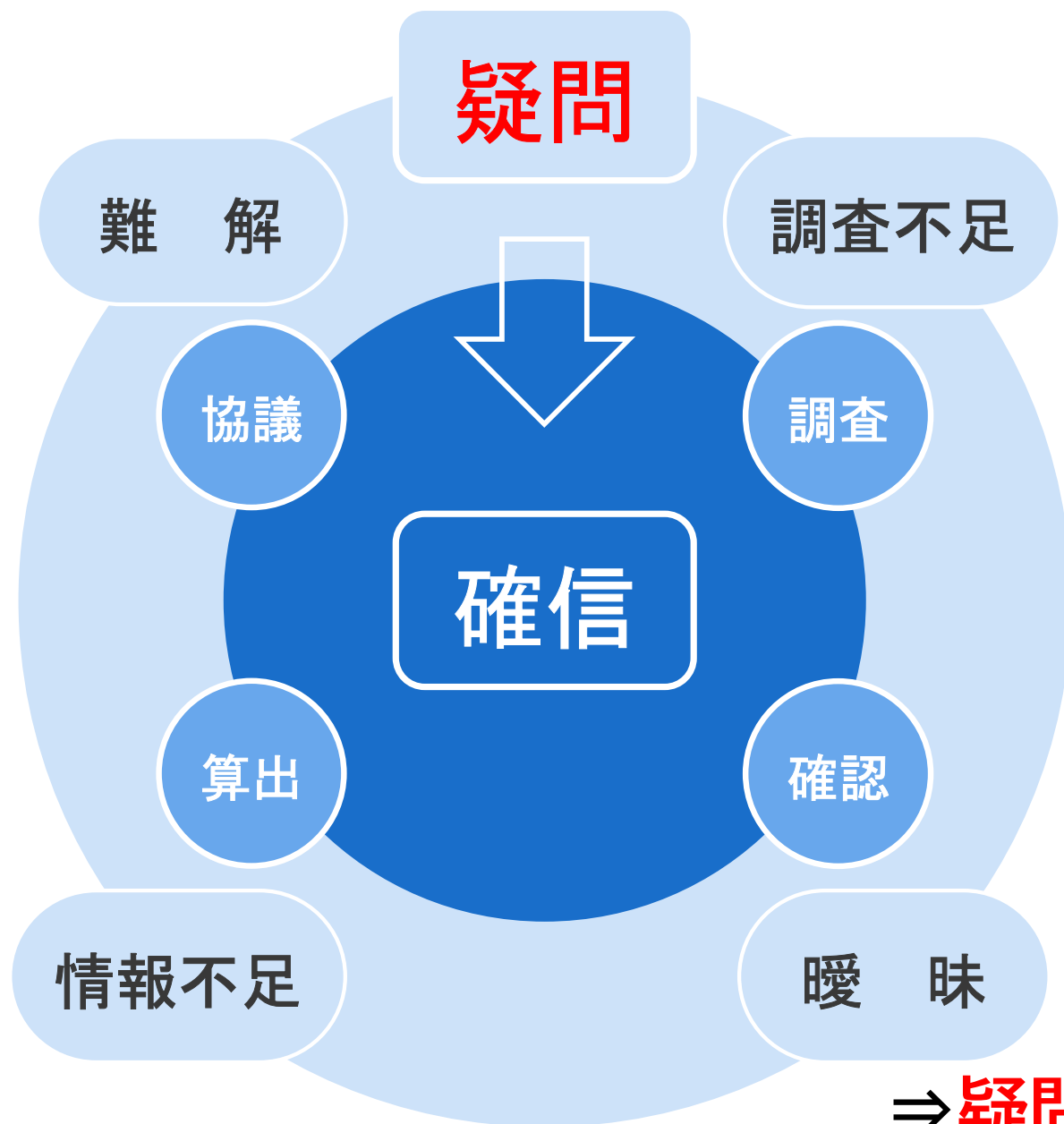
各項目ごと
の費用算出

※追加の調査は、当初に比べ調査項目を増やし、条件や内容についても明確に回答ができるように細かく聞き取りや追加検証をする

⇒ **より実態に近く、丁寧な説明をするための調査としたい**

追加調査の内容（高校敷地内の併設）

高千穂高校敷地内の併設



協議

- ・ 県教育委員会
- ・ 高千穂高校

調査

- ・ 施設の状況、更新計画
- ・ 施設配置、供用判定

算出

- ・ 改修および建設費
- ・ 維持管理、更新に係る
トータルコスト
- ・ 補償費、賃借料

確認

- ・ 併設の条件
- ・ 合意形成の所要時間

⇒ **疑問**を**確信**に変えるために 8

今後の進め方

スケジュール（案）

	令和6年度					令和7年度					
項目	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
調査	温泉跡地に係る調査		当初候補地に係る調査 高千穂高校に係る調査		中間報告等 の意見整理	町民アンケート による意見聴取		アンケートの 意見整理	パブリック コメント		基本構想・基本計画（改訂）の公表
検討委員会				2/10 第3回 状況説明	第4回 中間報告 調査結果			第5回 改訂方針 （案）説明		第6回 最終改訂 方針審議	
町民					中間報告 調査結果			改訂方針 （案）説明			
公民館 連絡 協議会				文書によ る状況 説明	中間報告 調査結果			改訂方針 （案）説明			
要望 団体				2/21 状況説明	中間報告 調査結果			要望書 回答			
議会				2/10 状況説明	中間報告 調査結果			改訂方針 （案）説明		最終改訂 方針説明	
その他					テレビ高千穂、町広報 による中間報告説明			テレビ高千穂、町広報 による方針案説明			

3月の中間報告は、すべての調査結果を公表し、調査表の数値等のすべてを提示します。

町民説明会は、小学校単位の地区別で実施します。

町民アンケートは全世帯を対象とします。アンケート内容は3月の中間報告会で説明します。

説明等に不足が生じた場合は追加で実施します。

